

募集要領

受講対象

安全・安定運転基礎コース、安全・安定運転上級コース：
 ・化学、石油などの製造業の実務経験2年以上のオペレーター

技術力強化コース：
 ・化学、石油などの製造業のベテランオペレーター、スタッフ、マネージャー

リスクマネジメントコース、競争力強化マネジメントコース：
 ・化学、石油などの製造業の係長以上のスタッフ、マネージャー

実施場所

松平コホレーション1階 水江研修室(研修室)、三菱ケミカル岡山事業所(MCC)、旭化成製造統括本部水島製造所(AOA)

受講料

1日20,000円～25,000円(税抜き本体価格)、中小企業には割引料金制度があります。

申込方法

当会ホームページからお申し込み下さい。
 申込先：公益社団法人 山陽技術振興会 人材育成室
 Tel.(086)422-6625 Fax.(086)422-6656
 e-mail:sgskouza@optic.or.jp

申込締切日

開講日の1か月前(原則)

科目概要

コース	科目	概要	日数(日)	定員(人)	講義場所
安全・安定運転基礎コース (受講対象オペレーター)	設備管理	安全、安定な運転、保守に必要な設備の知識を、原理原則と豊富な実習で体得する。3日間コースはプラント機械と電気計装、2日間コースはプラント機械について学ぶ。	2or3	16	研修室
	化学工学基礎	プラント運転に必須の、流動、伝熱、蒸留の原理・原則を学ぶ。より安全で的確な運転ができるようになるための基礎を身につける。高圧ガス資格(甲乙化学)試験にも役立つ。	3	20	研修室 リモート可
	安全体験	実際に危険を体感、疑似体験することにより、事故、トラブルの怖さを再認識できる。Aコース(火災・爆発など)1日、Bコース(噴出・被液、火傷など)1日、Cコース(挟まれ、墜落)1日、Dコース(電気、酸欠)1日。	1	18	MCC
	原因究明力開発	雑然とした現場の状況を整理し問題点を把握、その原因を究明し、解決の方向を明確にする能力を高める為に役に立つ研修。	2	20	研修室 リモート可
	トラブル事例分析による事故災害の未然防止	体系的に分類した、トラブル・事故・災害事例16件を、「将棋倒し分析」手法を使いグループ討議する紙上体験により、感受性、予測性を高め、トラブルプリバンター(トラブルを未然に防止する人)へ脱皮する。	3	20	研修室 リモート可
	現場の化学	事故の多くは取り扱う化学物質の環境変化による反応に起因する。化学物質の基本や反応危険度を理解して事故事例を参考に環境維持、制御の重要性を理解し、安全な運転を行える基礎を築く。	2	20	研修室 リモート可
	計装基礎	計測・制御等の計装概要と、各計測機器の測定原理、設計方法等の基礎を2日間にわたり学習し、プラント情報の的確な把握による、安全・安定運転の確保を目指す。	2	18	MCC
安全・安定運転上級コース (受講対象オペレーター)	保安防災管理	オペレーターを対象に保安防災義務意識と、危険物・高圧ガス等に関する法的規制を身につけ、保安防災に関する一般的基礎知識と技術を日常業務に反映できるオペレーターの育成を目指す。	2	20	研修室 リモート可
	保安全管理・技術	設備異常に対する運転員の早期発見、対応能力をKNOW-WHYと豊富な実習、実例で体得すると共に設備異常を起こさない管理技術を習得する。	2	20	研修室 リモート可
	課題形成力開発	自らの製造現場において最も重要な課題を自ら見つけ、自ら解決する「課題形成力」を身に付けることができる。	2	20	研修室 リモート可
	現場リーダーの育成	現場の活力を決定する現場リーダーに要求される基本資質を知り、自己がイメージするリーダー理想像を追求する具体的行動を認識する意識研修。	2	20	研修室 リモート可
	APT(運転体験)	プロセスのシミュレーションモデルを用いて正常/異常操作を行い、運転の基本を習得する。Aコース(熱交換器/冷水塔/蒸留塔/吸収塔)、Bコース(ポンプ/圧縮機/冷凍機/各種反応/特殊蒸留)各2日	2	16	研修室

講義概要

科目数

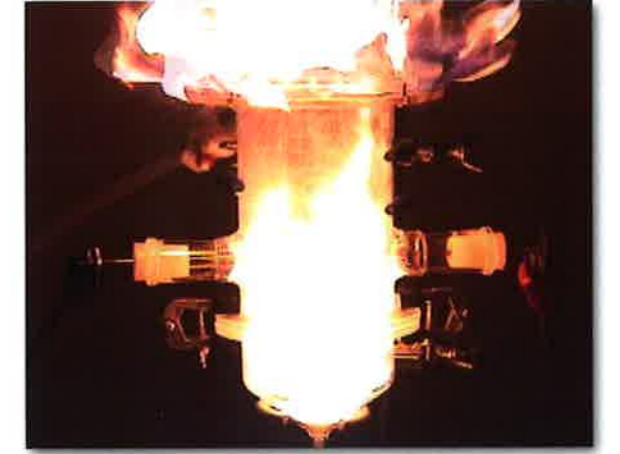
5コース 27科目

講師

大学教授、各専門企業のトレーナー、OBの経験豊かな精鋭講師で実施します。

出前講義

講師がご要望のところに赴いて講義します。相談に応じます。



コース	科目	概要	日数(日)	定員(人)	講義場所
技術力強化コース (受講対象スタッフ)	改革・改善力開発	職場の改善・改良・システム改革や新企画の取り組み等に役立つ創造的職務遂行能力を高め知的労働力の強化に役に立つ研修。	2	24	研修室
	腐食を考慮したプラントの安全運転	腐食についての基礎理論から具体的な防食法まで豊富な事例と共に講義する。	2	20	研修室 リモート可
	化学工学通論	プラントの設計・改良に関わる人を対象として、流動、伝熱、蒸留物性推算などを体系的理論的に講義する。高圧ガス(甲乙化学)試験にも役立つ。	3	20	研修室 リモート可
	反応工学	反応工学の基礎と反応器の設計方程式を学習し最適設計法を修得。熱変化を学習し反応器の制御と非等温操作やプロセスに潜むリスクを理解する。	2	20	研修室 リモート可
リスクマネジメントコース (受講対象マネージャー)	ヒューマンエラーの要因分析と安全推進活動	ヒューマンエラーによる事故を防止するために基礎理論、要因分析手法・ツールについて学習する。	3	20	研修室 リモート可
	製造設備のリスクマネジメント	設備の事故を防止するために危険評価手法(HAZOPなど)とシステムの安全管理およびシステム変更時における着眼点について学習する。	3	20	研修室 リモート可
	コミュニケーション力開発	部下を持つラインの長、管理者を対象として、自分から見た自分と周囲から見た自分の両面を知り、効果的な意思疎通、部下指導の力を身につける。	2	18	研修室 リモート可
	事故事例から学ぶ化学プラントの防災	なぜ化学プラントで事故や火災・爆発などの重大災害が起こるのか。どうしたら防げるかを、過去の豊富な事故事例で実践的に学ぶ。	2	20	研修室 リモート可
	事故の教訓から学ぶリスクマネジメント	数千件の事故事例から選出したリスクマネジメントの失敗事例を、設計段階、安全性評価、運転管理、設備管理、工事管理、教育訓練、変更管理の切り口で「教訓」を実践的に学ぶ。	2	20	研修室 リモート可
	仮想体験から学ぶ事故事例の教訓(初級編)	実際に起きた事故を教材として、受講者と一緒に研究し、自ら考えることを通し、危険認識能力の向上を図る。	1	20	研修室 リモート可
競争力強化マネジメントコース (受講対象マネージャー)	仮想体験から学ぶ事故事例の教訓(中級編)	実際に起きたより複雑な化学反応を伴う事故を教材として、受講者と一緒に研究し、自ら考えることを通し、危険認識能力の向上を図る。	1	20	研修室 リモート可
	事業革新マネジメント	事業を革新する際にマネジメントに必要なフレームワークとその活用法について講義と討議を行う。既存事業や研究部門のリーダーやスタッフを想定。	2	20	研修室 リモート可
	組織とリーダーシップ	コンビナートにおける経営戦略を実行して行く上で必要な人的資源に関する戦略の基本的なフレーム・ワークとその活用法を学ぶ。	1	20	研修室 リモート可
	自律型成長人材育成	「働き方改革」のハードな対策を補完し自ら成長して同じ成果を出せる人材を育てるスキルを、グループワークを通して実践的に身に着ける。	2	20	研修室 リモート可
	エネルギー・化学産業と事業連携	コンビナートの国際競争力強化に向けて取り組むべき課題を事例に基づいて検討、エネルギー・化学産業間の事業連携について考察する。	1	20	研修室 リモート可